

# デジタル錠取付説明書

注意: 既存の郵便受けに化粧リングが付いていない場合、化粧リングを付ける必要はありません。化粧リングを付けると施錠できなくなる場合があります。

## ■取付方法

- 1) 錠前を解錠状態にします。  
解錠番号のナンバーボタンを押し、ダイヤルリングを右に回します。回したダイヤルリングが戻らないようにリングと錠前本体を同時に指で押さえると解錠状態になります。(図1)
- 2) 取付穴に錠前を差し込みます。  
解錠状態の錠前をラッチ先端から取付穴にくぐらせ、穴の小口にラッチを押しつけるように錠前を差し込みます。(図2)
- 3) ナットを差し込みます。  
解錠状態の錠前にウェーブワッシャー、ナットをラッチ先端からくぐらせラッチにナットを押しつけるようにはめ込みます。ナットはねじ方向と水平になるようにしめ込みます。(図3)
- 4) 工具でナットを完全にしめ込みます。

図1. 解錠番号のナンバーボタンを押します

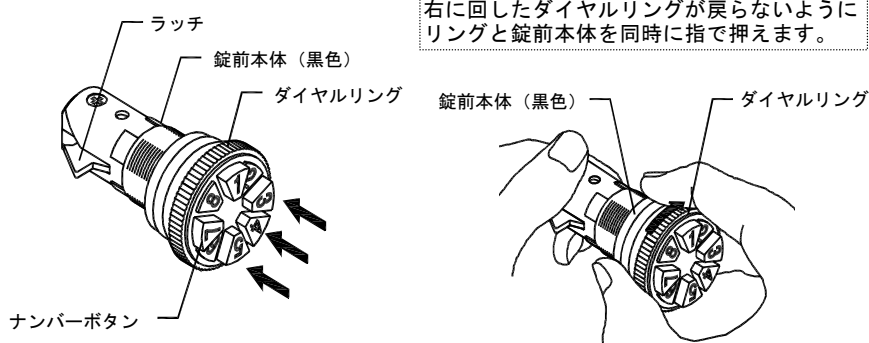
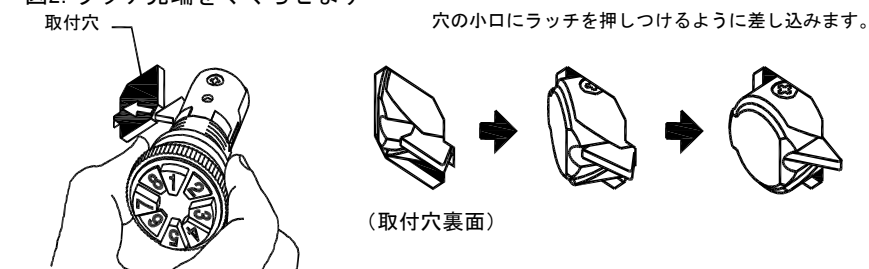


図2. ラッチ先端をくぐらせます



- 3) ナットを差し込みます。  
解錠状態の錠前にウェーブワッシャー、ナットをラッチ先端からくぐらせラッチにナットを押しつけるようにはめ込みます。ナットはねじ方向と水平になるようにしめ込みます。(図3)
- 4) 工具でナットを完全にしめ込みます。

図3. ラッチにウェーブワッシャー、ナットを押しつけるようにはめ込みます

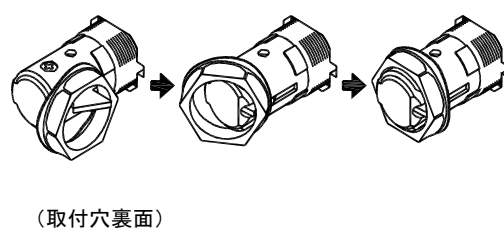
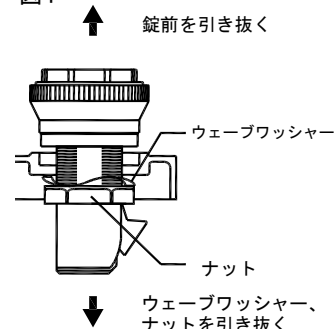


図4



## ■取り外し方

- 1) ナットをゆるめます。
- 2) 錠前を解錠状態にし、ウェーブワッシャー、ナットを引き抜きます。(図4)
- 3) 解錠状態のまま、錠前取付穴から引き抜きます。(図4)

## ■錠前の取り替え注意事項

- ◇ さぐり防止の取付  
さぐり防止を取付けてください。ストライクにインサート樹脂が付いている場合はインサート樹脂を外してからさぐり防止を取付けてください。(図5)
- ◇ ナンバーシールを貼付けてください  
同封の丸いナンバーシールを必ず所定の位置(本体内部右側面)に貼付けてください。(図6)

図5. さぐり防止の取付

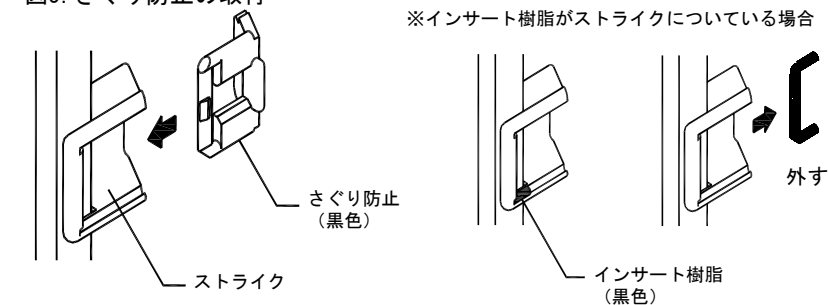
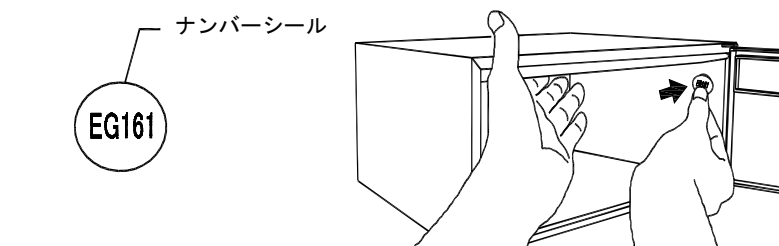


図6. 本体内部右側面にナンバーシール貼付けてください



解錠番号シール (EG161) OΔ□ を保管してください。

※弊社郵便受(適応型式あり)以外では使用しないでください。